

横浜市学力・学習状況調査の結果

清秋の候、皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。また、日頃より本校の教育活動にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、4月に昨年度の学力や学習状況を把握するために「令和4年度横浜市学力・学習状況調査」を実施しました。横浜市と本校3年生の調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

各児童の調査結果は前期終業日に返却していますので、参考にしてください。

【学力調査】

<国 語>

観点	知識・技能				思考・判断・表現				備考
	一 文学的な文章	二 説明的な文章	三 文学的な文章	平均	一 文学的な文章	二 説明的な文章	三 文学的な文章	平均	
3年	81.0%	60.5%	54.3%	66.6%	76.0%	54.1%	76.5%	68.2%	67.6%
市平均	78.8%	54.3%	53.2%	64.4%	75.3%	53.8%	72.4%	66.4%	65.6%

領域	一 文学的な文章			二 説明的な文章			三 文学的な文章			備考
	知識・技能	思考・判断・表現	平均	知識・技能	思考・判断・表現	平均	知識・技能	思考・判断・表現	平均	
3年	81.0%	76.0%	78.5%	60.5%	54.1%	55.3%	54.3%	76.5%	66.9%	67.6%
市平均	78.8%	75.3%	77.0%	54.3%	53.8%	53.9%	53.2%	72.4%	64.2%	65.6%

全観点・全領域で市平均とほぼ等しい、または上回る結果でした。特に「説明的な文章」の「知識・技能」の観点が市平均を大きく上回りました。学校図書館を計画的に利用し、読書活動の充実を図ってきた成果と考えられます。今後は本を読む楽しさを感じられるように、指導を継続していきます。

<算 数>

観点	知識・技能								思考・判断・表現								備考
	1 式	2 式	3 数	4 空間図形	5 平面図形	6 空間図形	7 統計	平均	1 式	2 式	3 数	4 空間図形	5 平面図形	6 空間図形	7 統計	平均	
3年	96.5%	73.3%	90.7%	66.3%	83.7%	91.9%	66.3%	81.2%	62.8%	46.5%	34.9%	88.4%	64.0%	69.8%	64.0%	61.5%	71.3%
市平均	95.5%	71.7%	90.1%	65.5%	81.3%	85.1%	65.5%	79.2%	61.4%	51.9%	35.2%	89.0%	71.2%	64.0%	58.0%	61.5%	70.4%

領域	1 式			2 式			3 数			4 空間図形			5 平面図形			6 空間図形			7 統計			備考
	知識・技能	思考・判断・表現	平均	知識・技能	思考・判断・表現	平均	知識・技能	思考・判断・表現	平均	知識・技能	思考・判断・表現	平均	知識・技能	思考・判断・表現	平均	知識・技能	思考・判断・表現	平均	知識・技能	思考・判断・表現	平均	
3年	96.5%	62.8%	79.7%	73.3%	46.5%	59.9%	90.7%	34.9%	62.8%	66.3%	88.4%	77.3%	83.7%	64.0%	73.8%	91.9%	69.8%	80.8%	66.3%	64.0%	65.1%	71.3%
市平均	95.5%	61.4%	78.5%	71.7%	51.9%	61.8%	90.1%	35.2%	62.6%	65.5%	89.0%	77.2%	81.3%	71.2%	76.3%	85.1%	64.0%	74.5%	65.5%	58.0%	61.8%	70.4%

「知識・技能」の観点は、全領域市平均を上回る結果でした。特に「空間図形」が市平均を大きく上回る結果でした。図形の構成要素についてよく理解できていました。図形のもつ性質を日常の問題解決に活用できるように、さらなる指導の充実を図ります。

「思考・判断・表現」の観点では、市平均を大きく上回る領域もあれば、大きく下回る領域もあり、学習内容の定着にばらつきが見られました。「空間図形」は「思考・判断・表現」でも良い結果でした。また、「統計」の「思考・判断・表現」も良い結果で、データを整理する観点に着目し、身の回りの事象について表やグラフを用

いて考察する力がよく身に付いていました。しかし、「平面図形」と「式」の「思考・判断・表現」の観点が市平均を大きく下回りました。図形を構成する要素について復習しながら、図形の性質を見いだせるように指導を工夫します。また、式で表すことのよさを実感できるように、式が表している場面の意味を読み取ったり、式を用いて考えを伝え合ったりする活動の充実を図ります。

【生活・学習意識調査】 ※市平均と比較し、本校3年生の顕著な結果について報告します。

○朝ごはんを毎日食べていますか→「毎日食べる」と回答…	(市86.6%	<u>柏尾小3年 93.0%</u>)
○自分のことが好きですか→「好き」と回答…	(市42.5%	<u>柏尾小3年 51.2%</u>)
○相手の立場になって、その人の気持ちを考えるようにしていますか →「している」と回答…	(市40.7%	<u>柏尾小3年 50.0%</u>)
○新しいことに挑戦するときには、わくわくしますか→「そう思う」と回答…	(市66.1%	<u>柏尾小3年 72.1%</u>)
○タブレットを使って、ログインしたり自分の名前を入れたりすることができますか→「できる」と回答…	(市30.0%	<u>柏尾小3年 46.5%</u>)
○英語で進んで人と話したり話を聞いたりしたいと思いますか→「そう思う」と回答…	(市51.6%	<u>柏尾小3年 58.1%</u>)

朝食については、市・本校ともに「毎日食べる」と回答した児童の2教科総合正答率が高いという結果となりました。朝食を食べることは学力向上と密接な関係がありそうです。ご家庭の支援が今回の結果に大きく関わっていると感じます。

タブレットを活用した授業づくりは、教師が校内研修を重ね、全学級で積極的にタブレットを学習に活用しています。児童もタブレット操作に不安がなくなりつつあることが結果から伺えます。

自分のことが好きと言える児童が市平均を上回りました。相手の立場になって、その人の気持ちを考える児童も市平均を上回りました。自分を認め好きだと思えることが、他者を認め思いやることにつながっています。

新しいことに前向きな気持ちで取り組もうとする意欲が感じられる結果もありました。活動の動機付けを図り、児童の頑張りを称賛し、主体的な取り組みを支援していくことを今後も継続します。

●一日にどのくらい読書をしますか（学校の読書の時間も入ります。教科書や漫画雑誌などを読む時間は入りません） →「30分から1時間以上」と回答…	(市32.9%	<u>柏尾小3年 23.2%</u>)
●これから先の夢や目標をもっていますか→「もっている」と回答…	(市69.0%	<u>柏尾小3年 64.0%</u>)
●学校図書館に行くことは好きですか→「好き」と回答…	(市55.8%	<u>柏尾小3年 46.5%</u>)
●言葉や文字で、人と気持ちや考えを伝え合うことは好きですか →「好き」と回答…	(市33.7%	<u>柏尾小3年 27.9%</u>)
●学校やまちでのきまりを守ることは、大切だと思いますか →「そう思う」と回答…	(市87.9%	<u>柏尾小3年 82.6%</u>)
●学習したことを、生活の中でつかおうと思いますか→「そう思う」と回答	(市55.5%	<u>柏尾小3年 45.3%</u>)

図書の時間を設定し、学校図書館を計画的に利用していますが、3年児童の一日の読書時間や、学校図書館に行くことについての結果は市平均を下回りました。読書の楽しさを感じるまでには至っていない様子です。また、「書く」ことが苦手な児童が少なくない実態もあります。それが言葉や文字で、人と気持ちや考えを伝え合うことを苦手と感じる意識に表れています。読書を通して気持ちや考えを表す語彙を豊かにすることもできるので、ご家庭でも、本に触れる機会を増やしていただけると、読む力、書く力の向上が期待できます。

学習したことを、生活の中でつかおうと思う児童が市平均を大きく下回る結果でした。実生活との関わりを重視した学習課題の設定を大切に考えていきます。